

# 上級生（2・3年生）アンケート結果（保健医療学部）

このアンケートは、2年生～3年生に対し、2022年5月9日～5月31日の期間で実施され、「どのような意欲を持っているか」及び「何を身につけたか」「どのようなスタンスで学修し、どの程度学修に時間を割いているか」を問うものです。

## ■ 回答の状況

	学科名	在籍者数	回答者数	回答率
2年生	理学療法学科	120	55	45.8%
	診療放射線学科	119	36	30.3%
3年生	理学療法学科	122	61	50.0%
	診療放射線学科	119	54	45.4%

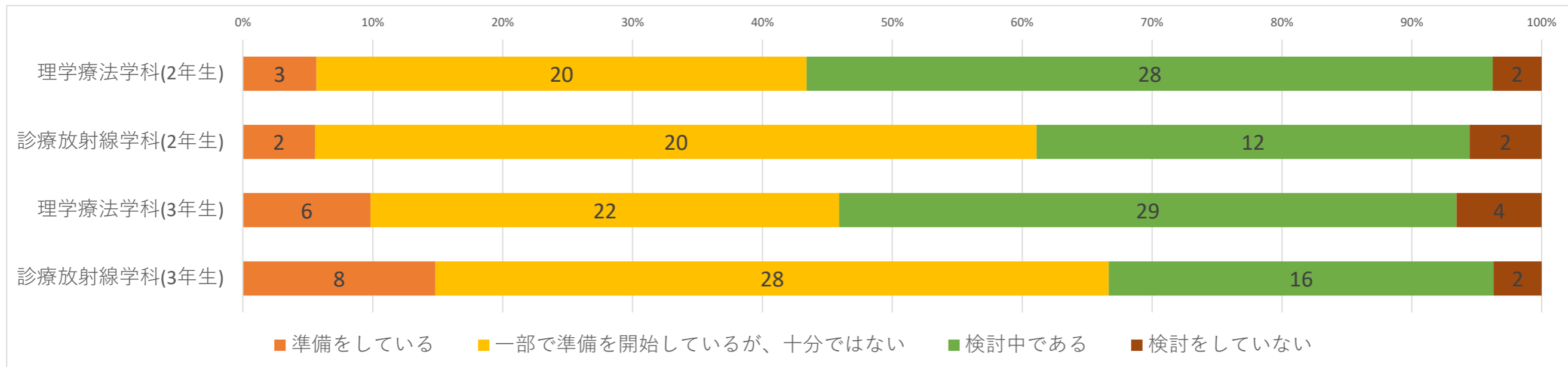
※2022/5/1時点の在籍者

## ■ アンケート結果 ※グラフ中の数値は回答数

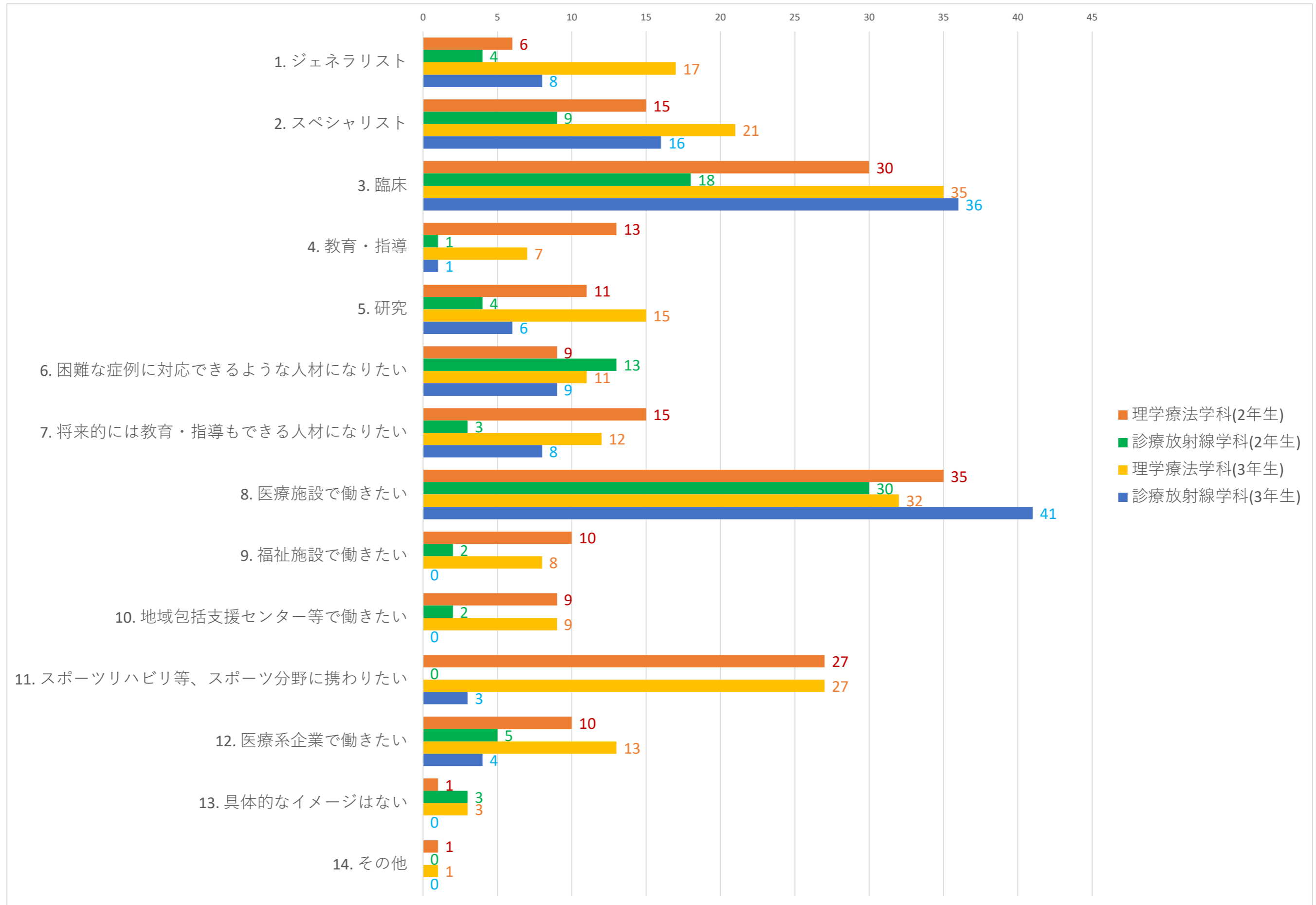
### 【意欲に関する設問】

#### 設問 1. 将来の進路を見据えて、準備をしていますか。

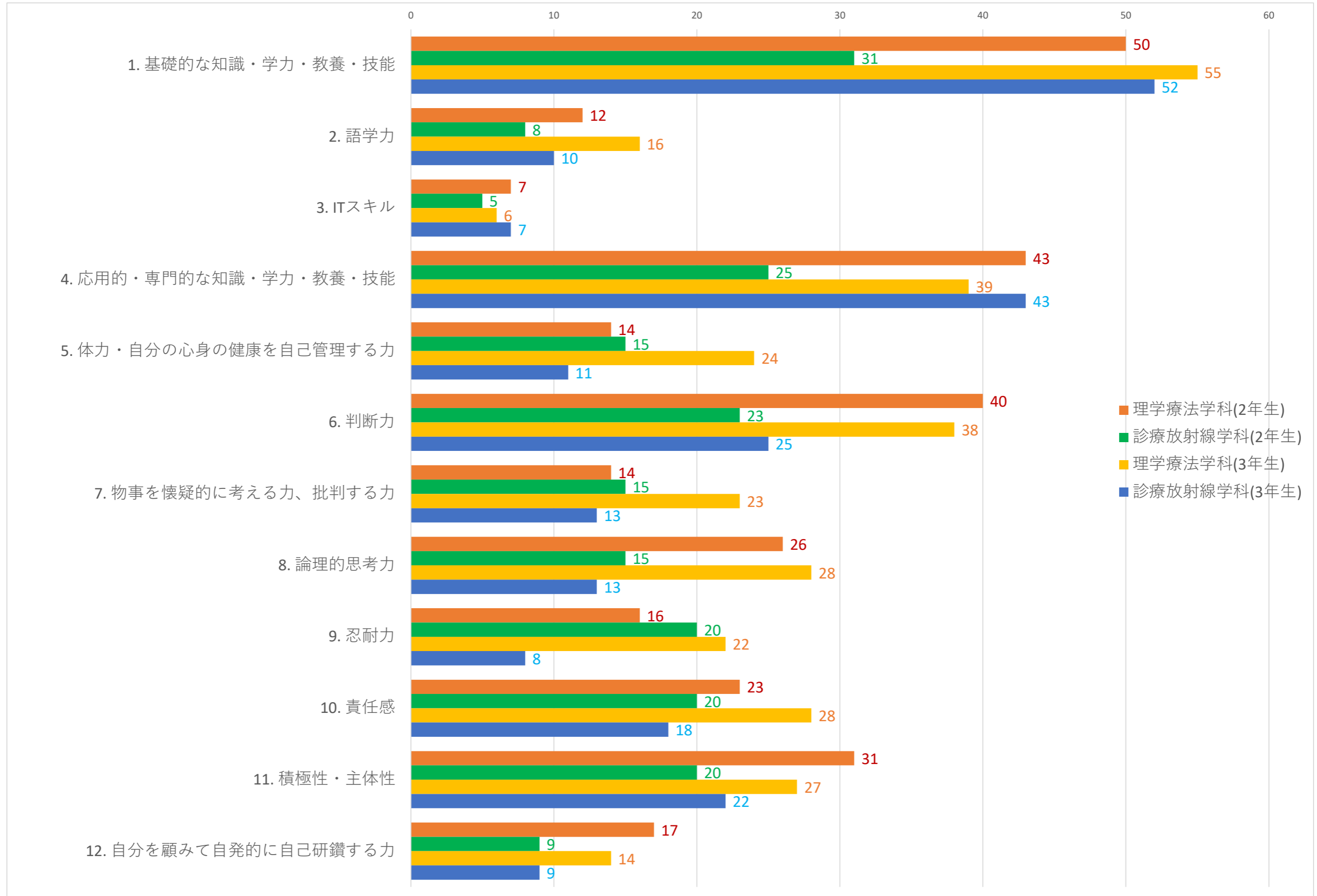
※準備とは、具体的には国家試験を見据えた日々の勉強、自分の将来の専門性、研修先、キャリアプランを考えての情報収集、先輩に話を聞くなどを想定しています。

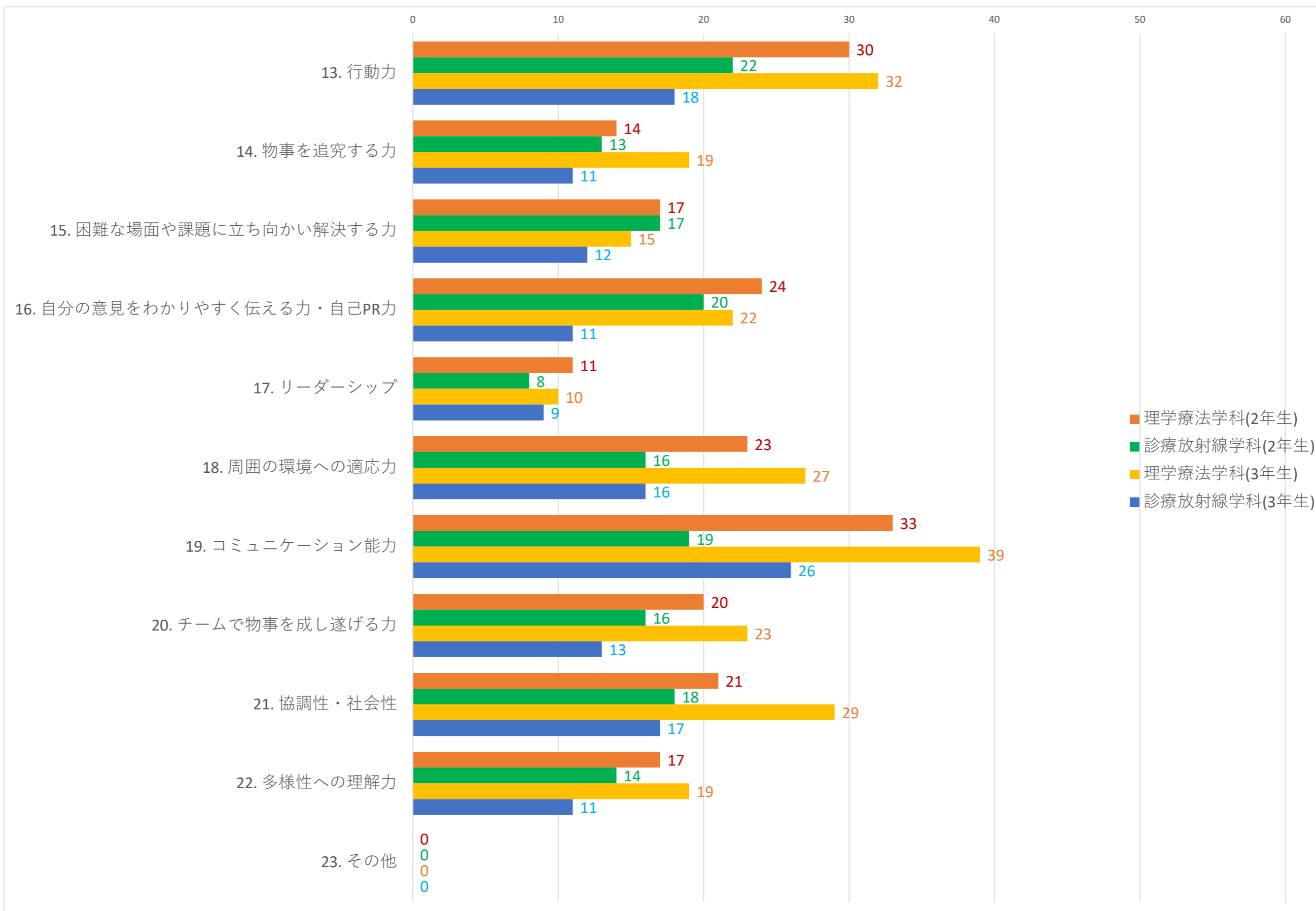


設問2. 今現在、どんな理学療法士、放射線技師になりたいですか。やりたいこと、興味のあるキーワードは何ですか。(複数選択可。)

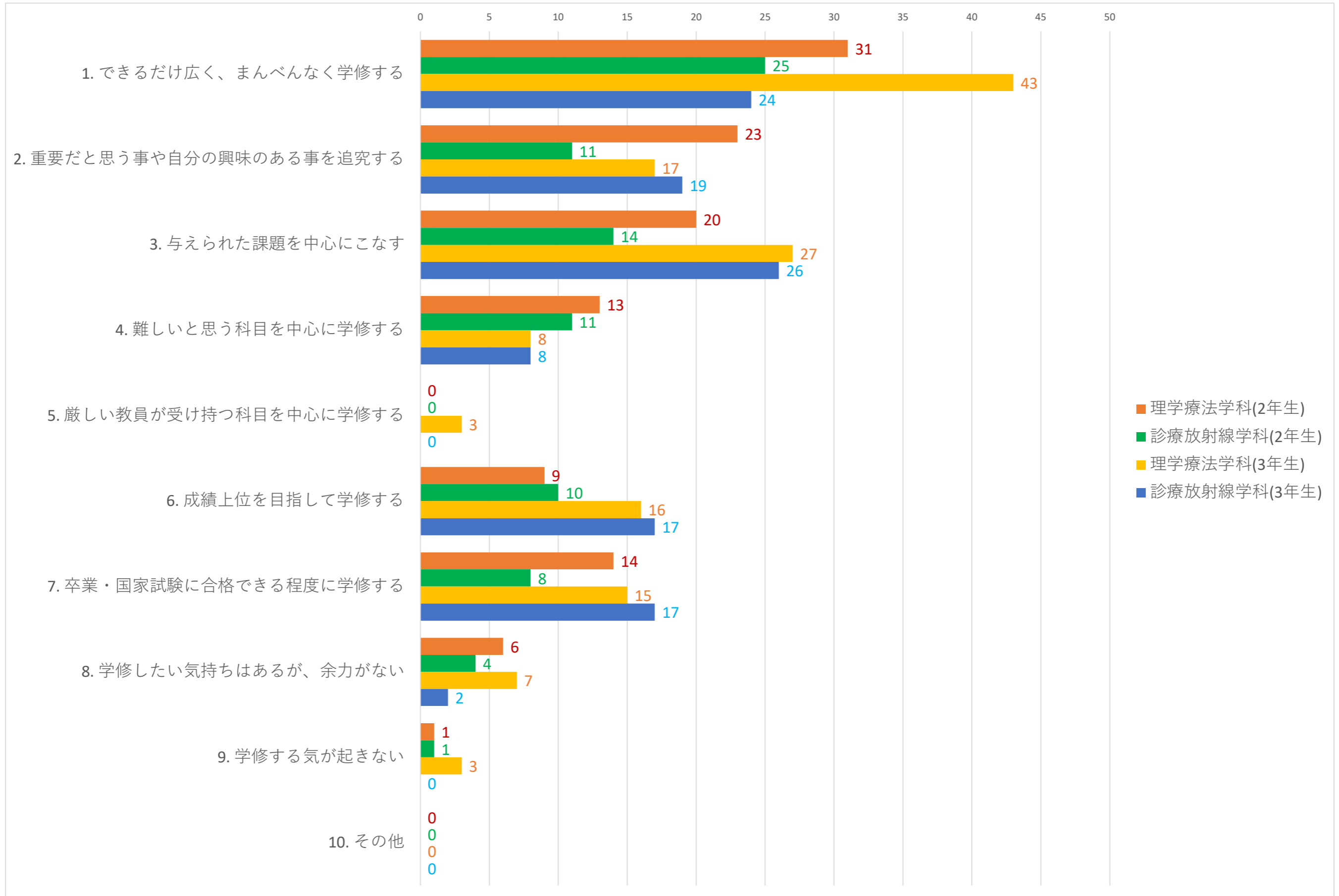


設問3. 今後の大学生活で身につけたい力は何ですか。(複数選択可)





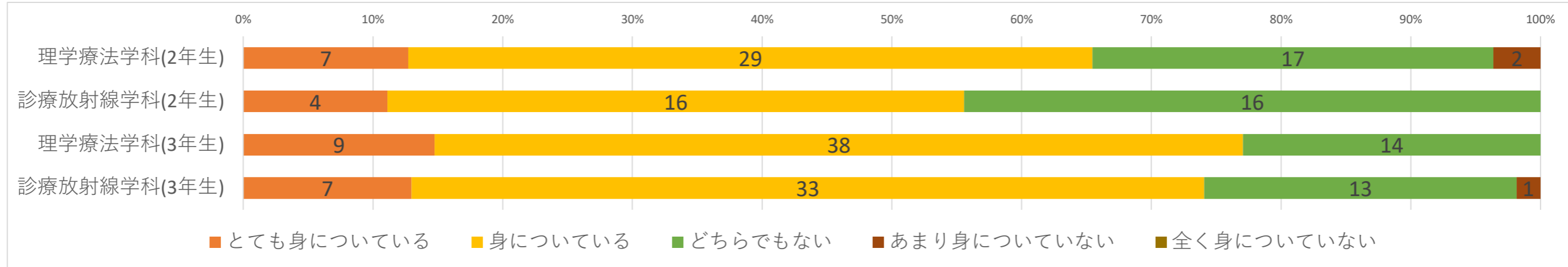
設問 4. 現在の、学修に対するスタンス（姿勢）として当てはまるものを選択してください。（複数選択可）



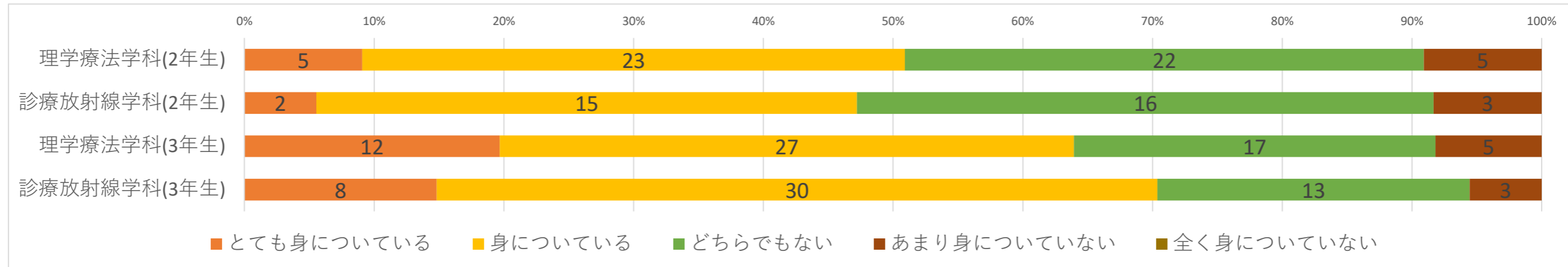
## 【成長の実感に関する設問】

設問5. 以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

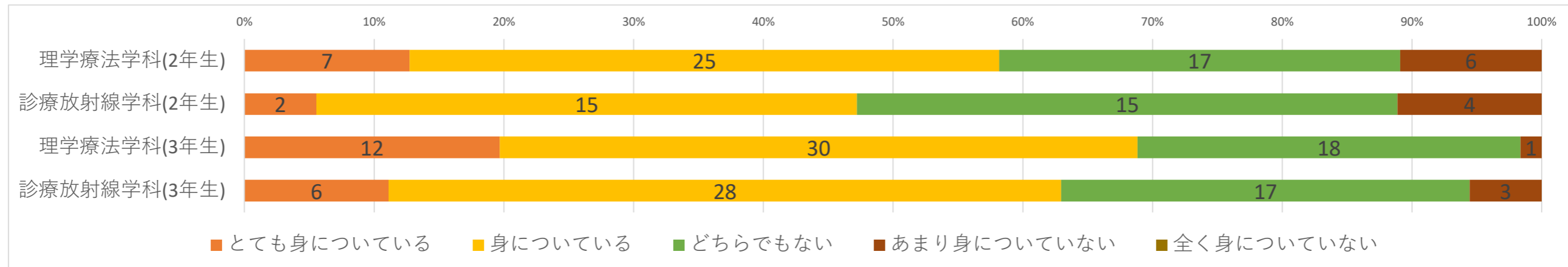
①人間尊重の理念と高い倫理観を持ち、豊かな人間性を備えて人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示し、社会に貢献できる能力



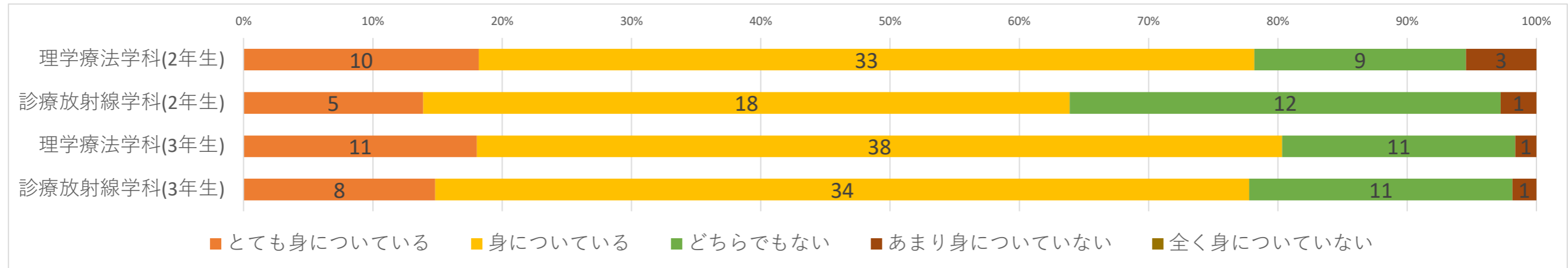
②医学・医療に係る基本的知識を身につけるとともに、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識を修得し、実践能力を発揮することができる能力



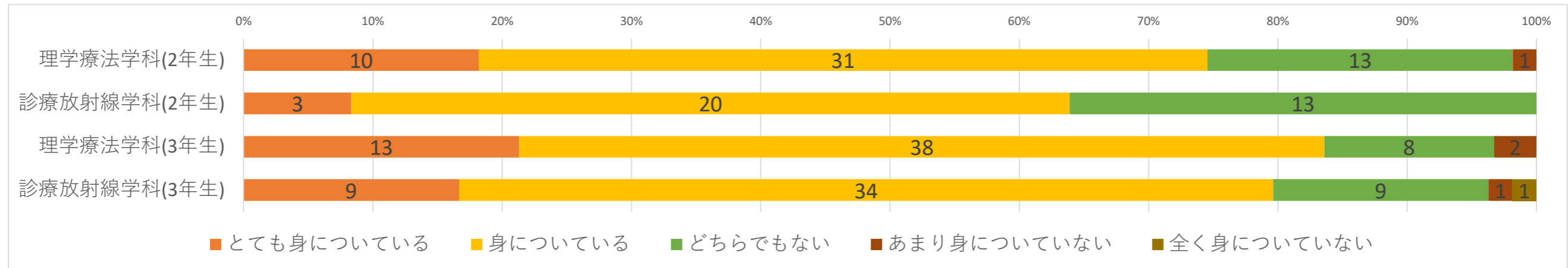
③自己の専門分野に対する向上心と研究心を持ち、生涯を通して継続して自己研鑽に励み、自己成長していく能力



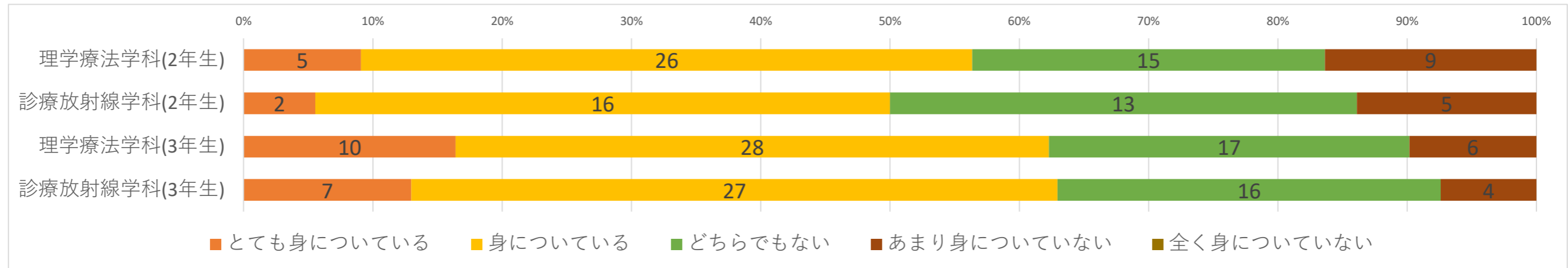
④人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力



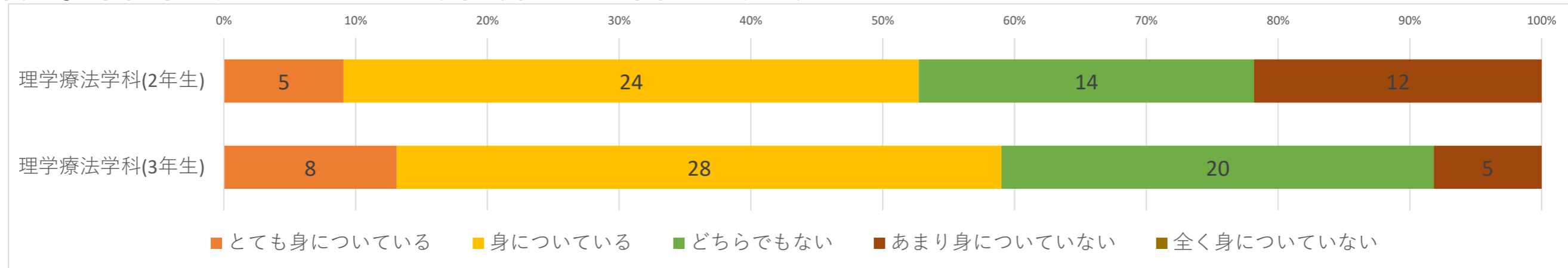
⑤理学療法/放射線技術を必要としている人々を全人的に理解する能力



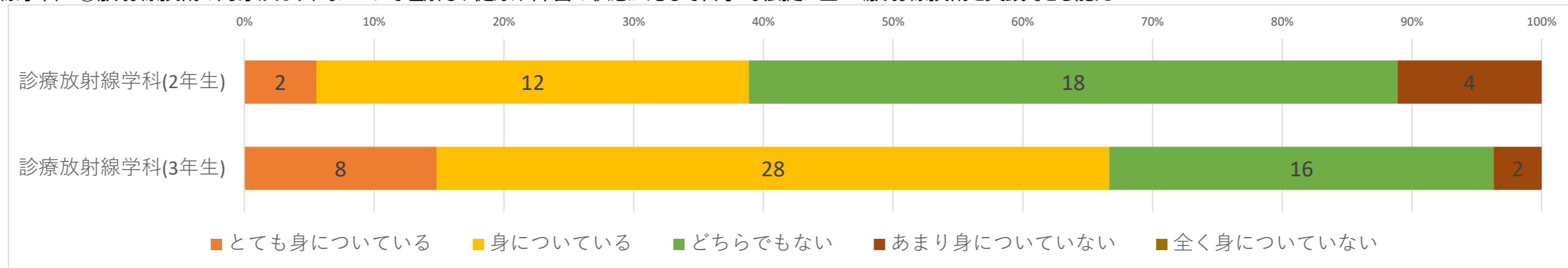
⑥人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている



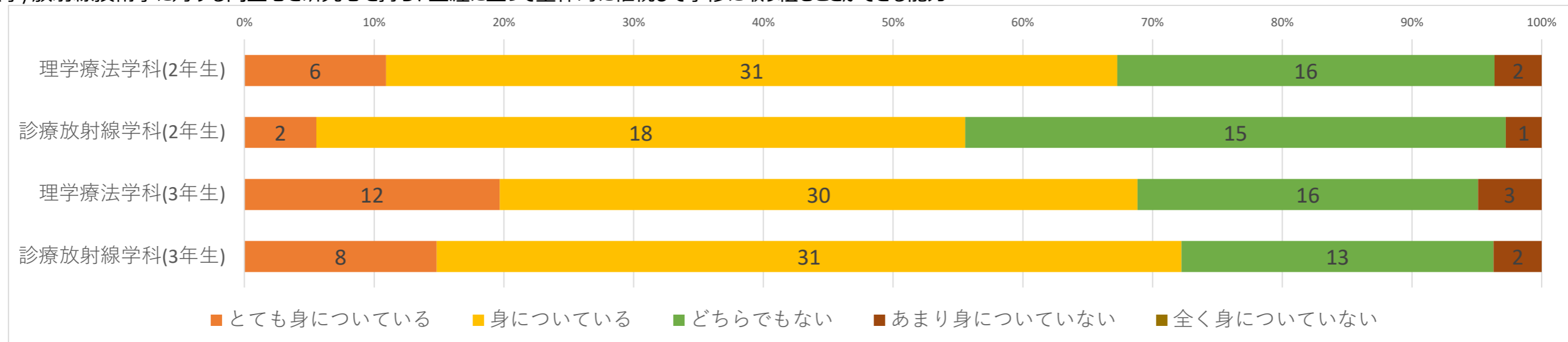
<理学療法学科>⑦理学療法学を必要としている人々に対して、科学的根拠に基づき理学療法を実践できる能力



<診療放射線学科>⑦放射線技術の対象及び目的について理解し、健康や障害の状態に応じて科学的根拠に基づく放射線技術を実践できる能力



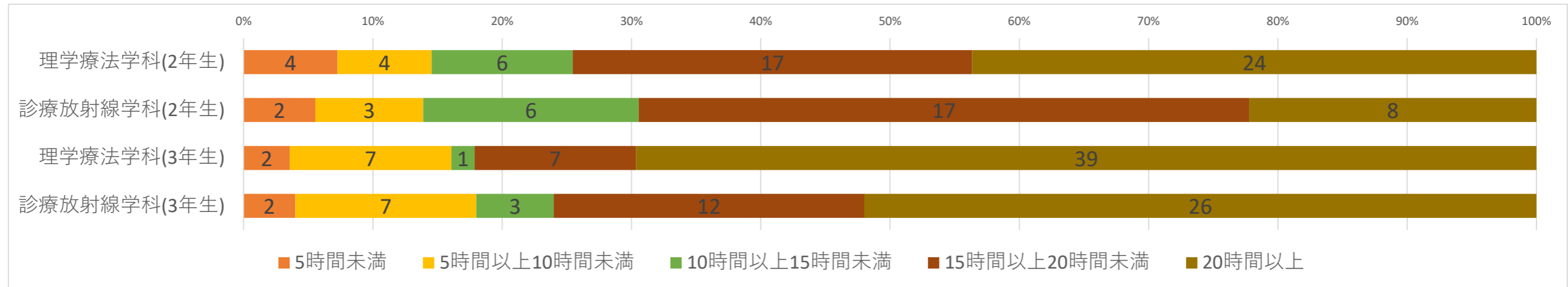
⑧理学療法学/放射線技術学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力



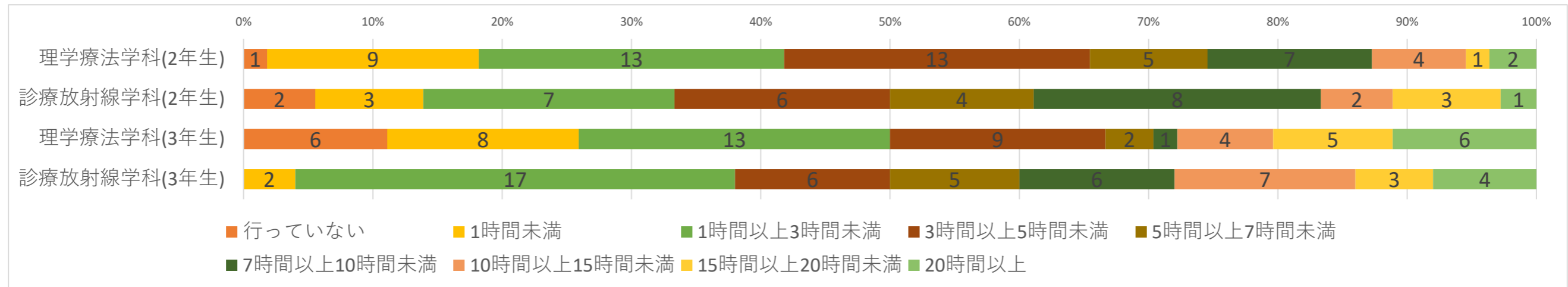


【学修時間に関する設問】

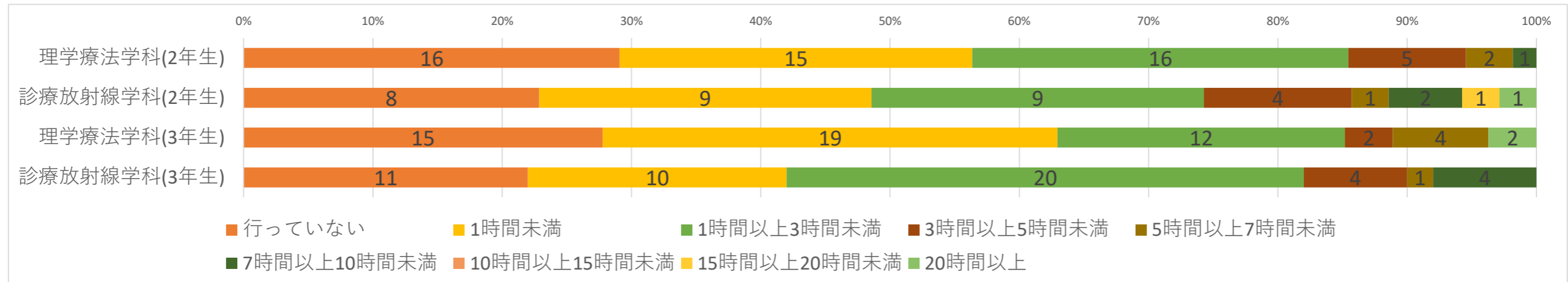
設問6. 授業を受ける時間（1週間）はどの程度ですか。



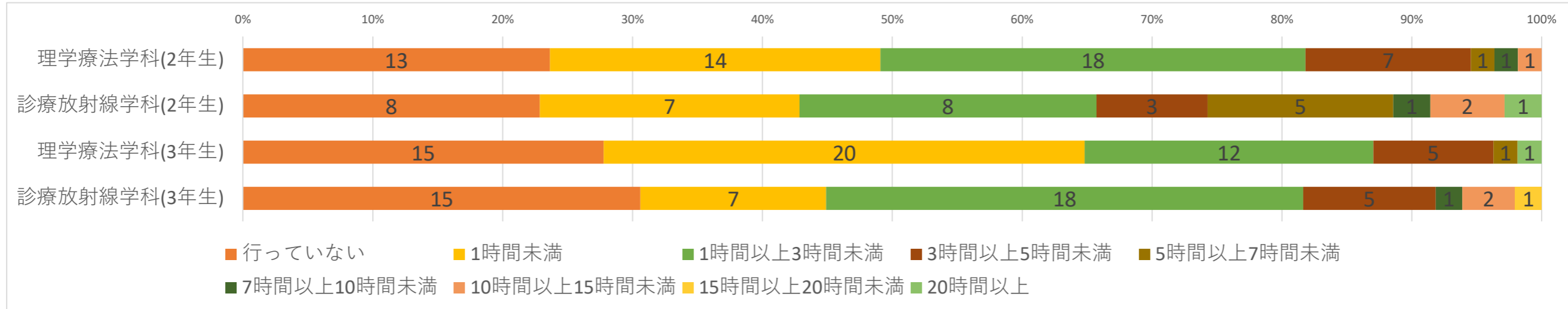
設問7. 予習・復習・期末試験勉強等の関連学修にかかる時間（1週間）はどの程度ですか。



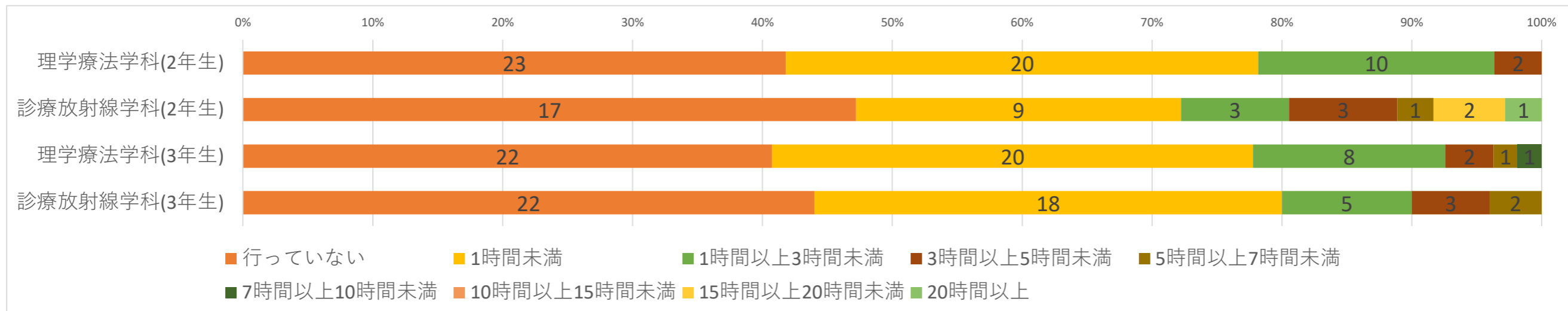
設問8. 授業の予習・復習・試験対策ではない、自発的な学修にかかる時間（1週間）はどの程度ですか。



**設問9. 資格試験（語学等）や国家試験のための学修にかかる時間（1週間）はどの程度ですか。**



**設問10. 自己啓発、教養のための活動や読書にかかる時間（1週間）はどの程度ですか。**



**設問11. 日頃から継続的に学修しますか。試験前に集中して学修しますか。**

